

関数電卓は大学生の必須アイテムです。可能ならいいものを。

島根大学 イノベーション創出機構 次世代たたら協創センター教授 新城 淳史

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは今、待ちに待った大学生となり、勉学やサークル活動などの新しい生活への期待に胸を躍らせていることと思います。

大学での学びは、高校での学びをさらに発展させたものになります。扱う問題がより複雑化しその中で様々な知見を得ていくことを経験することになるでしょう。高校の教科書の問題のようにあらかじめ答えが用意された単純な問題ではなく、より現実の複雑系での問題に取り組むことが求められますが、そこが学ぶ楽しさでもあります。その中で、文系・理系に関わらず、より高度なデータの解析が必要となり、関数電卓というツールが必須になります。関数電卓は単純な四則演算の電卓ではなく、様々な関数・数式の計算、データの統計処理、プログラミングなどの高度な機能を手元で手軽に計算できる電卓です。例えば、実験データをすぐその場で解析して次の実験条件をその場で設定したい、といったときに活躍します。高校生では必ずしも必要ではありませんが大学生では必須です。これを持つようになって自分も大学生になったな、と実感するものです。

さて、関数電卓にも様々なグレードがあります。基本の関数の計算はどの機種でもできます。ただ、個人的には私は研究者として「持てる道具は可能な限り最高のものを持って」をモットーにしています。20年以上前に私が学生だった頃は、選べる機種数も少なく画面が小さく見づらいものでした。関数電卓はそんなものだと思い込んでいたら、最近の進化には驚くものがありました。最新の fx-CG50 という機種は計算機能の拡充もさることながら、画面の大型カラー化でグラフも見やすく、PC 等とのリンクなどで使いやすくなっています。私が学生のころにこんなものがあれば良かったと思いますが、今の学生さんは選択肢が多くて羨ましい限りです。関数電卓はそう頻繁に買い替えるものではありませんし、特に理工系では卒業してからも長く使うものです。いろいろな機種を比較して自分の納得できるものを選んでいただけたらと思います。可能ならいいものに投資して長く愛用したいですね。

新しい学生生活を始めたばかりの皆さんには大きく開けた未来があります。ぜひ、勉学やサークル活動など多くのことに取り組んで自分の世界を広げ、充実した楽しい大学生活を送ってください。